

# 広島空港 スクエア通信

第10号（平成30年2月27日）  
（発行：広島県空港振興課）



## （目次）

■ トピック .....	2
・ 広島～羽田線（ANA）の増便継続 .....	2
・ 広島～羽田線（JAL）の一部機材大型化 .....	2
・ 広島～羽田線（JAL）の就航30周年記念運賃「アニバーサリー先得」の販売 .....	3
・ 広島～成田線（SJO）の一部運休 .....	3
・ 広島～大連・北京線（CA）の就航20周年等について .....	3
・ 広島～成都線（MU）の運休 .....	3
・ P A S P Yエリアにおける交通系ICカードの全国相互利用サービスの導入 .....	4
・ 空港経営改革推進委員会第3回会議 .....	4
・ 広島空旅！2018の開催結果 .....	5
■ コラム（地方間路線とチャーター便） .....	6
■ 広島空港の利用状況（平成30年1月） .....	8
■ お知らせ .....	12

## トピック

### ・広島～羽田線（ANA）の増便継続

ANAの広島～羽田線は、昨年10月の運用時間の延長に伴い、今季冬スケジュール中の期間増便が行われ、1日10往復（以前は9往復）で運航されていますが、夏スケジュール（3/25～）も運用時間延長分も含め1日10往復の運航が継続されることが決定しました。

#### ○運航期間（夏スケジュール）

平成30年3月25日（日）～平成30年10月27日（土）

#### ○最終便ダイヤ（予定）

羽田発⇒広島着	広島発⇒羽田着
ANA689 20:25 発 ⇒ 21:50 着	ANA690 21:35 発 ⇒ 23:00 着

※最終便は、広島発及び羽田発ともに中国地方では最も遅い時間帯の運航

### ・広島～羽田線（JAL）の一部機材大型化

1日8往復で運航されているJALの広島～羽田線は、現在、全ての便がB737-800（165席）で運航されていますが、旺盛な需要に対応して、夏スケジュール開始から約1か月間、一部の機材が大型化されることが決定しました。

#### ○対象期間

平成30年3月25日（日）～平成30年4月30日（月）

#### ○運航機材

現行	変更後
B737-800(165名) クラスJ:20, Y(エコミ-):145	B767-300(261名) クラスJ:42, Y(エコミ-):219

#### ○対象便

羽田発⇒広島着	広島発⇒羽田着
JAL253 06:50 発 ⇒ 08:15 着	JAL254 09:15 発 ⇒ 10:30 着
JAL265 17:30 発 ⇒ 18:55 着	JAL266 19:35 発 ⇒ 20:55 着

(参考) JALプレスリリース

[http://www.hij.airport.jp/news/img/20180325\\_flight01.pdf](http://www.hij.airport.jp/news/img/20180325_flight01.pdf)

## ・ 広島～羽田線（JAL）の就航30周年記念運賃「アニバーサリー先得」の販売

JALの広島～羽田線が、今年就航30周年を迎えることを記念して、就航記念運賃「アニバーサリー先得」が設定されることとなりました。

○対象期間 平成30年5月7日～7月12日搭乗分

○運賃 片道8,000円～（曜日・便限定。対象はJALホームページを参照）  
（専用ウェブサイト：[http://www.jal.co.jp/dom/special/anniversary\\_tokyo/](http://www.jal.co.jp/dom/special/anniversary_tokyo/)）

（参考）JALプレスリリース

[http://www.hij.airport.jp/news/img/20180126\\_jal\\_anniversary.pdf](http://www.hij.airport.jp/news/img/20180126_jal_anniversary.pdf)

## ・ 広島～成田線（SJO）の一部運休

広島～成田線については、春秋航空日本が1日2往復、IBEXが1日1往復で運航されていますが、冬スケジュール期間中において、春秋航空日本が午前便を運休し、1日1往復の運航となることが決定されました。

○ 運休便

成田発⇒広島着	広島発⇒成田着
IJ621 09:00 発 ⇒ 10:40 着	IJ622 11:20 発 ⇒ 12:40 着

○ 運休期間 平成30年1月16日(月)～平成30年3月24日(土)

## ・ 広島～大連・北京線（CA）の就航20周年等について

広島～大連・北京線（CA）が2月26日に就航20周年を迎え、ヨーロッパへの乗継特別運賃やオリジナルグッズプレゼントなどの記念キャンペーンが実施されています。

また、冬スケジュールは週4便運航となっていましたが、夏スケジュール（3/25～）は週5便運航になります。

（参考）広島空港HP

<http://www.hij.airport.jp/news.php?newsnum=629>

## ・ 広島～成都線（MU）の運休

広島～成都線（MU）が、夏スケジュール（3/25～）から運休されることが決定しました。現在、広島～成都線は上海で乗換えをしていますが、上海～成都間の国内線ダイヤの変更により、広島線への接続が困難となったこと、利用者が一日数名程度と低迷していることから、航空会社が経由便として国土交通省へ申請することを取り止めたものです。

（参考）広島県HP

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/267672.pdf>

## ・PASPYエリアにおける交通系ICカードの全国相互利用サービスの導入

PASPYエリアにおける交通系ICカードの全国相互利用サービスが3月17日から開始されることが決定しました。

同日以降は、空港リムジンバスを含むPASPYエリアの交通機関で、Suicaなどの全国相互利用交通系カード（いわゆる10カード）が利用可能になります。

（概要）

### ○ サービス開始日

3月17日（土）始発より

※一部路線では、利用開始が始発便より後になる場合があります。

### ○ 新たにご利用可能となる交通系ICカード

「Kitaca」、「PASMO」、「Suica」、「manaca（mana）」、「TOICA」、「PiTaPa」、「はやかけん」、「nimoca」、「SUGOCA」

※「ICOCA」はPASPYエリアにおいて既に利用可能です。

### ○ 利用可能範囲およびサービス

PASPYエリアの交通機関(参考 <http://www.paspy.jp/about/area.html>)において、駅の改札機や車内のカードリーダーにタッチするだけで乗車区間の運賃を自動的に精算することができます。また、広電電車・バス等において、チャージができます。アストラムラインでは改札機のみ利用となり、チャージはできません。

※PASPYは、他のエリアでは利用できません。

※PASPY割引（最大10%割引）、乗継割引は適用されません。

※「ICOCA」は、従来通りのサービスが提供されます。

## ・空港経営改革推進委員会第3回会議

2月14日に空港経営改革推進委員会の第3回会議を開催しました。今回の会議では、空港経営改革を見据えた将来目標について、策定の意義を確認するとともに、政府の観光ビジョン（2030年訪日外国人旅行者数6000万人）等を念頭に置き、広島空港の利用率等に注目して議論を行いました。

（参考） 広島県HP（関係資料を3月上旬頃掲載予定）

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/101/hij-keieikaikaku.html>

## ・ 広島空旅！2018 の開催結果

広島空港の利用促進及び来場者の旅行機運を高めるため、1月20日（土）～1月21日（日）に広島空旅！2018 を開催しました。

広島空旅は、「広島空港からすてきな旅に出かけよう！」をコンセプトに、海外・国内の政府観光局、航空会社、観光施設などが一堂に会する「広島県内最大の旅の情報発信イベント」であり、今回で7回目の実施となります。

- 参加者数：イベント会場来場者数 約9,500人
- クイズラリー抽選参加者数 1,785人
- 主催：広島空港振興協議会・一般社団法人日本旅行業協会中四国支部
- 内容：【PRブース（19ブース）】
  - ・ 政府観光局や航空会社、クルーズ会社等による就航地等の紹介。【ステージ】
  - ・ 政府観光局や航空会社、クルーズ会社等によるプレゼンテーションやクイズ大会等【クイズラリー】
  - ・ ブース5か所以上回答で景品が当たるラリー抽選会【その他】
  - ・ なりきりキッズ撮影会
  - ・ ご当地キャラクター（くまぴー、ソラミィ、ブンカッキー、カスタム君、ドリたん）



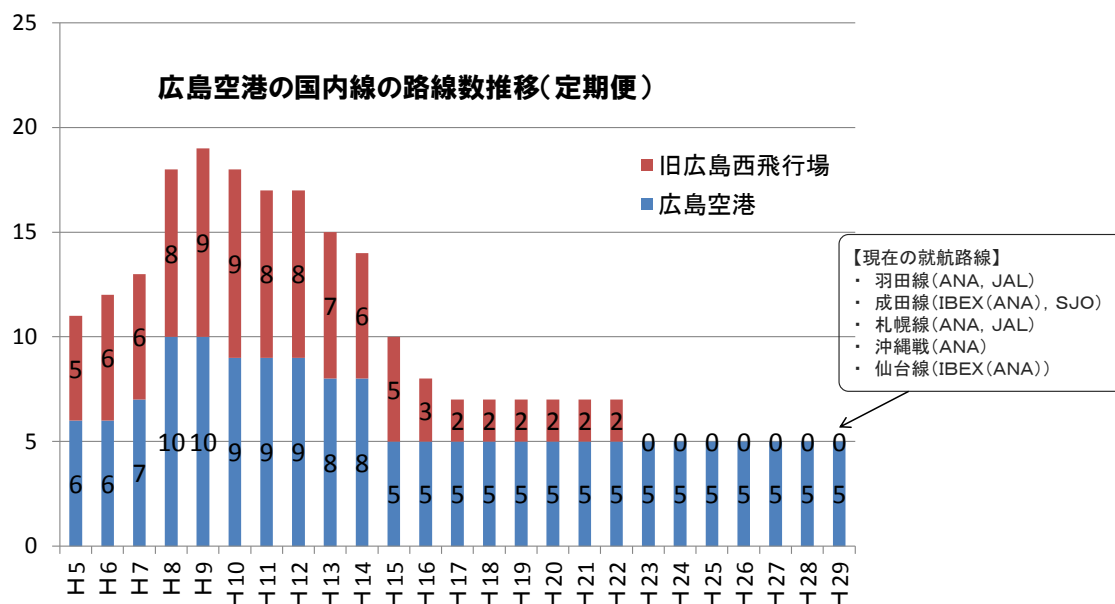


## ■ コラム（地方間路線とチャーター便）

今回のコラムでは、チャーター便にも着目しながら地方間路線について考えてみたいと思います。

我が国の国内線は、かつては地方空港間にも多くの路線が就航していた時期がありましたが、様々な要因から需要規模の小さい地方間路線から航空会社が撤退した結果、現在では、東京（羽田・成田）、大阪、名古屋（中部）、札幌（新千歳）、福岡、沖縄（那覇）といったいわゆる幹線空港と呼ばれる空港と各空港を結ぶ路線が大部分となっています。

広島空港においても、平成8～9年には国内線で10路線（旧広島西飛行場の路線を合わせると最大で19路線）が就航していた時期もありますが、現在では、国内定期便5路線のうち、仙台便を除く全てが幹線空港との路線です。



こうした状況から、地方空港間の移動は、羽田や伊丹を経由した乗り継ぎが一般的な利用形態として想定されています。実際に、広島空港には羽田線が18便/日と多頻度で運航しており、航空会社も多くの区間で乗り継ぎ運賃を設定していますので、多くの場所に比較的スムーズかつリーズナブルにアクセス出来るのは事実です。また、新幹線ネットワークも全国に張り巡らされています。

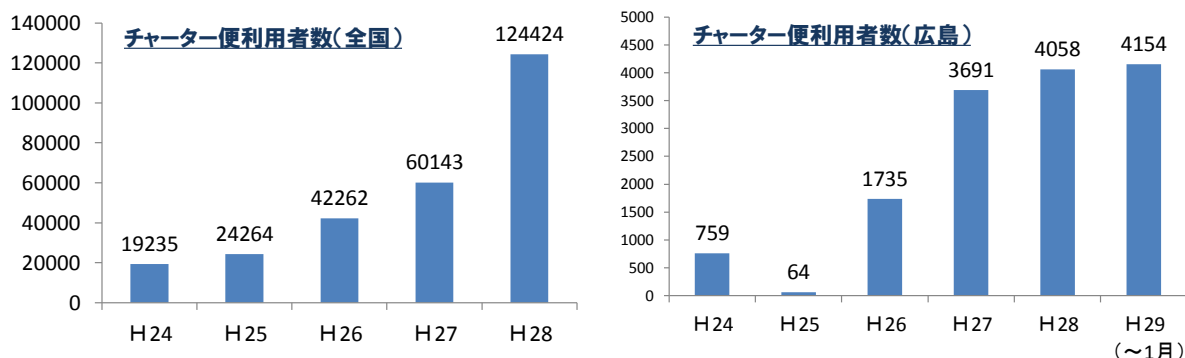
しかしながら、乗り継ぎ利用は、直行便と比較すると所要時間が長くなる上に、利用に際しての旅行者の心理的なハードルも上がりますので、県内外の交流をより促進するためにも、地方間の直行便を拡充することの意義は大きいものがあります。

こうした問題意識から、広島県では地方間路線の拡充に向けた航空会社の運航実績づくりを促進するため、平成27年度から国内線のチャーター便支援を行っています。

同支援は、開始から当初2年間は、対象空港を限定せず幅広く行いました。そのうえで、今年度は、これまでの実績や、直行便による時間短縮効果、県間流動量から見た潜在需要などを考慮し、茨城、新潟、青森を対象に支援を行っています。更に来年度は、今年度に広島県・茨城県が共同で支援を行うなど、両県での機運醸成が進んでいる広島～茨城間にターゲットを絞って支援を行う予定としており、早期の定期路線化を実現したいと考えています。

チャーター便は、全国的にもここ数年で増加傾向にあり、広島空港でも平成27年以降に大きく増加しています。今年度も、1月までの時点で既に昨年度実績を超えています。全体に占めるシェアは1%にも満たないものの、着実にチャーター利用が定着しつつあると考えています。（次頁グラフ参照）

定期路線化は、チャーター便誘致の主目的であり、例えば近年ではLCCの地方展開も進んでいますので、広島空港においても幹線空港とのLCC路線を拡大しつつ準拠点化を図るなど、広島起点での路線展開が可能となる環境が出来れば、地方間路線の拡大の可能性は十分にあると思います。



一方で、今後の空港のあり方として、定期路線化の可能性の有無に関わらず、チャーター便を空港利用の軸の一つとして拡大するという視点も重要になってくるのではないかと考えています。

次表は、直近3年間に広島空港を発着したチャーター便の目的地（あるいは出発地）を一覧にしたものです。これらは基本的にはいわゆる包括旅行チャーターですが、人気のある観光地を中心に幅広いエリアに万遍なく運航されていることが分かります。また、それほど多くはありませんが、広島を目的地とする商品も含まれています。

チャーター便輸送は、欧米でバカンスや里帰り輸送等を中心に発達した輸送形態であり、例えば当県が平成26年度に行った調査業務において事例研究の対象空港としたナント空港では、チャーター便利用者が全体の約2割を占めるなど、空港利用の大きな軸の一つになっていました。観光等のニーズは季節変動も大きいので、これに柔軟に対応できるという点などから、チャーター便が効果的に活用されているのだと思います。

勿論、日本と欧米では社会環境等も異なるため、単純な比較はできません。しかしながら、日本においても、「観光」は人口減少時代に交流人口を拡大する大きな柱であり、地方空港におけるチャーター便市場の拡大とその効果的な取込みは、より重要性が高まってくるのではないのでしょうか。

**(広島空港発着チャーター便の出発地及び目的地)**

空港名	回数		
	H27	H28	H29(~H30.1)
新潟	3	3	
那覇		1	
稚内	11	9	9
山形			1
仙台			2
松山	1		
中標津	6		
青森	6	3	2
花巻	3	2	2
富山	2		
松本			2
隠岐	3	5	
種子島	2		2
奄美			2
宮古	4	6	
石垣			3
久米島	4	2	3
札幌(丘珠)			1
庄内	1		2
大館能代		1	1
名古屋(小牧)		1	1
静岡	2	1	
百里(茨城)			1
合計	48	34	34
訪問先の合計	13空港	11空港	15空港

※同一ツアーで複数の空港を利用した場合は、それぞれで計上  
 (例: 広島→宮古→久米島→広島の場合、宮古と久米島に各1回計上)  
 ※包括旅行チャーターを対象とした(オンユースチャーター等は除外)

■ 広島空港の利用状況（平成30年1月）

○ 航空旅客

1月実績は国内線では、成田線の一部運休の影響もあり前年度割れとなりました。一方で、国際線は対前年度比112.7%と好調に推移しており、全体では前年度並みとなっています。

路線	区分	単月（H30.1）		年度累計（H29.4～30.1）		備考	
		利用状況(人)	前年比(%)	利用状況(人)	前年比(%)		
国内線	東京	搭乗者数	146,770	102.4	1,724,130	104.7	H29.10.29～1便増便
		搭乗率	68.1		74.2		
	成田	搭乗者数	12,841	66.0	183,678	91.8	H26.8.1～2便増便
		搭乗率	65.2		71.3		H30.1.16～1便減便
	札幌	搭乗者数	9,566	118.8	132,826	114.1	
		搭乗率	46.7		69.8		
	仙台	搭乗者数	5,396	113.5	69,126	120.7	
		搭乗率	63.2		84.0		
	沖縄	搭乗者数	10,396	89.7	112,970	98.8	
		搭乗率	62.1		68.6		
	その他国内	搭乗者数	0	—	4,154	—	
		搭乗率	—		77.1		
国内線合計		搭乗者数	184,969	98.8	2,226,884	104.7	
		搭乗率	65.9		73.6		
国際線	ソウル	搭乗者数	4,545	88.9	49,369	114.7	
		搭乗率	53.2		58.6		
	中国路線 大連・北京	搭乗者数	2,574	109.0	32,544	116.1	H29.3.26～1便増便
		搭乗率	48.3		52.6		H29.10.30～1便減便
	上海・成都	搭乗者数	5,483	107.4	54,205	103.7	
		搭乗率	72.6		71.2		
	(小計)	搭乗者数	8,057	107.9	86,749	108.0	
		搭乗率	62.6		62.9		
	台北	搭乗者数	7,716	110.1	83,495	98.4	H27.1.1～2便増便
		搭乗率	78.8		82.8		H28.10.30～2便減便
	香港	搭乗者数	3,363	88.0	40,463	78.7	H27.10.27～2便増便
		搭乗率	71.9		85.5		H28.1.28～1便増便 H28.10.30～2便減便
	シンガポール	搭乗者数	2,705	—	9,554	—	H29.10.30就航 週3便
		搭乗率	66.7		76.6		
合計		搭乗者数	26,386	112.7	269,630	103.9	
		搭乗率	66.1		70.4		
その他海外	便数(片便)	4		24			
	搭乗者数	588	—	5,505	—		
	搭乗率	91.2		88.1			
国際線合計		搭乗者数	26,974	111.0	275,135	104.7	
		搭乗率	66.5		70.7		
旅客合計		搭乗者数	211,943	100.2	2,502,019	104.2	
		増加人数	440		101,066		



○ 航空貨物

	路 線		単月 (H30.1)		年度累計 (H29.4~30.1)		備 考	
			利用状況(kg)	前年比(%)	利用状況(kg)	前年比(%)		
国内線	東 京		1,454,240	96.0%	13,451,481	96.9%		
	成 田		0	—	0	—		
	札 幌		44,376	86.0%	666,688	98.4%		
	仙 台		0	—	0	—		
	沖 縄		146,542	103.2%	1,660,015	104.9%		
	国内線合計		1,645,158	96.3%	15,778,184	97.8%		
国際線	定期便	輸出	ソ ウ ル	0	—	0	0.0%	
			大 連・北 京	2,641	—	45,069	818.6%	
			大 連・天 津	0	—	0	—	
			上 海・成 都	993	193.9%	12,095	117.5%	
			台 北	2,887	23.4%	79,051	96.8%	
			香 港	0	—	0	—	
			シンガポール	272	0.0%	310	—	
			計	6,793	51.0%	136,524	133.8%	
	定期便	輸入	ソ ウ ル	0	—	0	0.0%	
			大 連・北 京	2,093	216.4%	41,546	198.3%	
			大 連・天 津	0	—	0	—	
			上 海・成 都	6,699	91.5%	197,497	554.2%	
			台 北	426	66.1%	18,283	71.5%	
			香 港	0	—	0	—	
			シンガポール	268	0.0%	376	—	
			計	9,486	106.2%	257,702	250.2%	
	定期便	合計	ソ ウ ル	0	—	0	0.0%	
			大 連・北 京	4,734	332.0%	86,615	327.4%	
			大 連・天 津	0	—	0	—	
			上 海・成 都	7,692	98.2%	209,592	456.3%	
			台 北	3,313	25.5%	97,334	90.8%	
香 港			0	—	0	—		
シンガポール			540	0.0%	686	—		
合計			16,279	73.1%	394,227	192.3%		
チャーター便	輸 出	0	—	0	—			
	輸 入	0	—	0	—			
	[輸 出]		6,793	51.0%	136,524	133.8%		
	[輸 入]		9,486	106.2%	257,702	250.2%		
	国際計		16,279	73.1%	394,227	192.3%		
合計			1,661,437		16,172,411			

○ リムジンバス等

路線	区分	単月 (H30.1)		年度累計 (H29.4~30.1)		備考
		利用状況(人)	前年比(%)	利用状況	前年比(%)	
広島	乗客数	78,541	98.1	918,321	104.3	
	(うち平和大通り)	1,005	98.7	12,122	109.6	
	1便平均	14.8		18.1		
		4.1		5.0		
福山	乗客数	6,269	99.1	66,327	103.6	
	1便平均	8.4		9.0		
三原	乗客数	3,044	94.7	34,154	103.9	
	1便平均	4.9		5.6		
呉	乗客数	5,946	104.2	61,294	108.0	
	1便平均	8.0		10.1		
白市駅	乗客数	8,685	74.0	106,809	94.0	
	1便平均	5.4		6.7		
竹原港	乗客数	912	96.4	9,477	101.8	
	1便平均	2.0		2.0		
尾道	乗客数	419	89.5	6,092	130.6	H28.4~
	1便平均	2.8		4.3		
三次	乗客数	441	110.3	3,941	—	H28.7~
	1便平均	2.4		2.1		
西条	乗客数	2,969	—	10,118	—	H29.10~
	1便平均	4.8		5.3		
合計	乗客数	107,226	98.5	1,216,533	104.5	
	増加人数	-1,665		52,087		

航空旅客数	211,943	100.2	2,502,019	104.2
増加人数	440	(速報値比較)	101,066	(速報値比較)
バス利用者割合(%)	50.6		48.6	

○ 駐車場

[単位：台，%，日]

駐車場名	区分	単月 (H30.1)		年度累計 (H29.4~30.1)	
		利用状況(台)	前年度比(%)	利用状況(台)	前年度比(%)
空港駐車場 1,149台	入庫台数	23,696	100.9	250,144	101.7
	1日平均	764		817	
	泊車台数	14,196	102.2	182,839	105.6
	1日平均	458		598	
	満車日数	2		32	
県営第1駐車場 593台	入庫台数	6,388	104.8	70,741	105.1
	1日平均	206		231	
	泊車台数	4,978	101.3	53,441	107.3
	1日平均	161		175	
	満車日数	0		0	
県営第2駐車場 645台	入庫台数	11,269	103.9	131,102	106.2
	1日平均	364		428	
	泊車台数	3,929	121.1	38,527	114.8
	1日平均	127		126	
	満車日数	0		0	
県営駐車場 計 1,238台	入庫台数	17,657	104.2	201,843	105.8
	1日平均	570		660	
	泊車台数	8,907	109.2	91,968	110.4
	1日平均	287		301	
	満車日数	0		0	
正広駐車場 1,426台	入庫台数	3,077	99.3	46,059	100.8
	1日平均	99		151	
	泊車台数	14,321	91.4	203,137	117.9
	1日平均	462		664	
	満車日数	0		0	
合計 3,814台	入庫台数	44,430	102.1	498,046	103.2
	1日平均	1,433		1,628	
	泊車台数	37,424	99.3	477,944	111.4
	1日平均	1,207		1,562	

注：満車日は、概ね1時間以上満車となった日を集計しており、単位は「日」。

注：正広駐車場の収容台数は、平成16年12月20日まで1172台、平成18年9月21日までは1312台。

航空旅客数 (速報値)	211,943	100.2	1,999,265	104.2
-------------	---------	-------	-----------	-------

○ 広島空港ホームページセッション数（H30.1.1～H30.1.31）

国別セッション

国	セッション	セッション率
日本	323,775	96.18%
香港	2,628	0.78%
台湾	1,755	0.52%
韓国	1,524	0.45%
アメリカ	1,466	0.44%
シンガポール	1,154	0.34%
中国	790	0.23%
オーストラリア	359	0.11%
タイ	301	0.09%
不明	470	0.14%
その他	2,415	0.72%
計	336,637	100.00%

市区町村別セッション

市区町村	セッション	セッション率
大阪	72,385	21.50%
広島	60,558	17.99%
新宿区	25,613	7.61%
港区	23,197	6.89%
横浜	17,153	5.10%
福山	10,410	3.09%
名古屋	6,898	2.05%
中央区	6,829	2.03%
東広島	6,250	1.86%
千代田	5,166	1.53%
その他	102,178	30.35%
計	336,637	100.00%

デバイスカテゴリ別

デバイスカテゴリ	セッション	新規セッション率
モバイル	194,392	40.84%
デスクトップ	119,673	48.05%
タブレット	22,572	47.92%

（出典）google アナリティクスから県が作成（地域別セッションは、IPアドレスをベースに判定された結果によるもの）

■ お知らせ

第 11 号の配信は 3 月下旬を予定しています。